

科目分類	一般教養科目 科学の基礎			開講時期	1年	前期
授業科目	生物学					
選択／必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態	講義
担当教員	伊藤 崇志					
メールアドレス	教務学生課を窓口とする	オフィスアワー	授業の前後			

授業目的	ヒトは60兆個の細胞から構成されています。細胞が集合した組織（例えば、脳や皮膚）は、組織ごとに、決められた働きをします。ヒトは有性生殖により子孫の個体を作り、ヒト（親）の持つ形質は子供に遺伝します。この授業は、上記のような、生物の基本を学習します。
授業概要	教科書に沿って、前半では細胞や器官の基本的な構造、生体のエネルギーを作るための酵素やオルガネラのはたらき、細胞分裂などを学習します。次に後半では、遺伝情報の発現や伝達のされ方、生体の恒常性（ホメオスタシス）の仕組みや各器官のはたらき、神経細胞の活動などについて学習します。この学習によって、生体の活動が遺伝子や酵素、細胞の単位で理解できるようになります。
授業内容	第1・2回 生命体のつくりとはたらき（細胞の構造等） 第3・4回 生体維持のエネルギー（酵素のはたらき、解糖系等） 第5・6回 細胞の増殖とからだのなりたち（体細胞分裂、減数分裂等） 第7・8回 細胞の老化、前半のまとめ 第9・10回 遺伝情報とその伝達・発現のしくみ 第11・12回 個体の調節（ホメオスタシス、各器官のはたらき等） 第13・14回 刺激の受容と行動（神経や筋肉の活動） 第15回 生殖と発生、後半まとめ 第16回 期末試験
教科書 参考書等	教科書：系統看護学講座 基礎分野 生物学 医学書院
成績評価 基準・方法	小テストおよび期末試験を実施し、総合的に判定する（100点満点）。 80点以上がA、70～80点未満がB、60～70点未満がC、60点未満を不可とする。
履修要件	特になし
留意事項 その他	特になし